

障がいのある人を対象とした神奈川県立学校教育職員[実習助手（総合）]

採用候補者選考試験で採用された先輩の活躍事例

採用区分

実習助手（総合）

業務内容等について

担当する業務について

○授業・教科に関すること

（美術科）

- ・授業前後に機材、画材のメンテナンス
- ・実習の際、生徒によって課題の進捗に差が出てくるので、生徒の様子を見ながら制作意図を汲み取った後、アドバイスを行って、進捗差が出にくいようにフォローを行っています。

（その他）

- ・音楽の授業準備として使用予定の楽器の消毒など
- ・理科（化学など）において、実験器具の準備、清掃など
- ・体育での外部グラウンドへの移動の際には、交通安全のための見守り等
- ・社会（政治経済）において、スポット的に経済シミュレーションゲームを行う際の教員補助

○校務分掌に関すること

所属：地域連携グループ

- 学校ホームページの更新、管理、更新方法のマニュアル化などの整備
- 広報としての学校案内やポスターなどを制作、外注管理し製作
- 他グループとの連携にも注力し、全校集会や体育祭、文化祭などの学校行事において放送機器全般の準備、メンテナンスに協力

○その他の業務に関すること

- 放送部の顧問
 - ・生徒の大会参加に支障がでないよう、スケジュール把握、申し込み手続き
 - ・学校行事（体育祭、文化祭等）で部員が活躍できるよう、マニュアルの整備や技術指導、企画の作成や申請などのフォロー
 - ・部員数の増加に伴い、連絡事項、資料等の共有のために、Classroom アプリを活用し、効率化と高度化を図っています。
- 職員室での ICT スキルに関するフォロー、ICT 関連の職務についてのマニュアル化、操作やトラブル対応など

職場の雰囲気、やりがいなど

指示を待っている、仕事はなかなか得られないため、自分から自主的にできることに取り組んでいます。生徒が喜んでいる様子が見られることや、悩み考えたりしていることを解消すると反応してくれることにやりがいを感じます。特に、部活動顧問の業務では、本年度は学校行事を放送部に任せたいと職員の間でも評価が上がっており、また全国大会に出場する生徒も出てくるなど、手応えを感じています。

職場環境について

同僚の方は非常にフレンドリーな方が多く、精神面で助かっています。

また、体調不良時の休息について理解をいただいています。(更衣室のソファを休息スペースとして使用)

実習助手（総合）を目指す皆さんへメッセージ

実習助手（総合）について明確に業務を定義したものは存在しません。皆さん常に手探り状態ですが、自分が出来ることの中で、自分で必要とされる仕事を作り、貢献していく必要があります。実習助手が補助をする職員（教諭）は非常に多忙な業務です。実習助手はそれらを緩和するための「バッファー」であり、グループ業務や教員間の隙間から漏れる必要な事案を拾い上げ解消する「ファシリテーター」であることが求められていると思います。